



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 オカダアイオン株式会社

コード番号 6294 URL <http://www.aion.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 荻田 俊幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 籾 耕二

TEL 06-6576-1281

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,707	14.4	530	17.8	555	23.9	341	26.1
26年3月期第2四半期	4,987	18.8	450	12.6	448	11.9	270	7.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 366百万円 (10.9%) 26年3月期第2四半期 330百万円 (29.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	49.45	49.28
26年3月期第2四半期	46.87	46.86

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	12,282	6,253	50.8	903.64
26年3月期	11,576	5,969	51.4	862.58

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 6,238百万円 26年3月期 5,954百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	10.9	1,000	15.4	1,000	19.4	600	22.0	86.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	7,228,700 株	26年3月期	7,228,700 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	325,220 株	26年3月期	325,116 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	6,903,543 株	26年3月期2Q	5,776,523 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税に伴う反動減や円安加速による燃料・原材料価格への影響が個人消費や企業生産を中心に残存するものの、大手中心に企業収益は堅調に推移し、雇用・所得環境が改善するなど景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済は米国を中心に緩やかな回復基調にあったものの、欧州の足踏み、新興国各国の方向感のばらつきに加え、米国の量的緩和終了の影響や、地政学的リスク等、種々の下振れリスクも懸念される状況です。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、油圧ブレーカ、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高5,707百万円（前年同期比14.4%増）となり増収を確保いたしました。損益面では、円安による輸入品の原価率上昇があったものの、売上高の増加により営業利益530百万円（前年同期比17.8%増）、経常利益555百万円（前年同期比23.9%増）、四半期純利益341百万円（前年同期比26.1%増）の増益となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で4,746百万円（前年同期比13.0%増）となっており、主力の圧砕機に関しては主に首都圏を中心とした耐震建替工事等により売上高は2,363百万円（前年同期比38.9%増）、油圧ブレーカに関してはレンタル需要の回復等により472百万円（前年同期比50.3%増）と順調に伸ばす一方、環境機械は排ガス規制、再生エネルギー固定価格買取制度の先行き不透明感から様子見の影響もあり521百万円（前年同期比33.3%減）となりました。また、原材料売上高は646百万円（前年同期比12.4%増）及び修理売上高は355百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

海外事業は、米国現法をはじめ、東南アジア・欧州でも着実に販売を拡大し売上高960百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、12,282百万円（前連結会計年度末11,576百万円）となり706百万円増加しました。現金及び預金が202百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が305百万円、商品及び製品が161百万円、原材料及び貯蔵品が214百万円、機械装置及び運搬具が93百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、6,029百万円（前連結会計年度末5,606百万円）となり423百万円増加しました。短期借入金が100百万円、役員賞与引当金が42百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が550百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）が110百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,253百万円（前連結会計年度末5,969百万円）となり283百万円増加しました。剰余金処分として配当の支払82百万円がありましたが、四半期純利益341百万円を計上したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成26年5月13日に公表いたしました通期の見直しを変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,396,104	2,193,852
受取手形及び売掛金	3,079,281	3,384,690
商品及び製品	1,321,102	1,482,356
原材料及び貯蔵品	1,331,730	1,546,052
その他	223,905	331,375
貸倒引当金	△7,703	△9,150
流動資産合計	8,344,421	8,929,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	848,028	836,063
機械装置及び運搬具(純額)	351,285	444,402
土地	1,445,870	1,445,863
その他(純額)	34,982	37,425
有形固定資産合計	2,680,166	2,763,755
無形固定資産		
その他	182,170	197,147
無形固定資産合計	182,170	197,147
投資その他の資産		
その他	381,224	404,023
貸倒引当金	△11,954	△11,611
投資その他の資産合計	369,269	392,412
固定資産合計	3,231,606	3,353,315
資産合計	11,576,027	12,282,492

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,083,180	2,633,978
短期借入金	2,050,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	252,217	278,761
未払法人税等	209,774	225,130
賞与引当金	111,383	114,405
役員賞与引当金	42,500	—
その他	280,896	163,519
流動負債合計	5,029,951	5,365,795
固定負債		
長期借入金	251,157	334,627
退職給付に係る負債	286,031	291,673
その他	39,162	37,326
固定負債合計	576,351	663,627
負債合計	5,606,302	6,029,422
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,438,935
利益剰余金	3,105,224	3,363,748
自己株式	△91,211	△91,315
株主資本合計	5,926,318	6,184,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,242	69,828
繰延ヘッジ損益	409	15,380
為替換算調整勘定	△25,229	△30,786
退職給付に係る調整累計額	△1,850	△925
その他の包括利益累計額合計	28,571	53,497
新株予約権	14,834	14,834
純資産合計	5,969,724	6,253,069
負債純資産合計	11,576,027	12,282,492

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,987,327	5,707,336
売上原価	3,532,522	4,093,051
売上総利益	1,454,804	1,614,285
販売費及び一般管理費	1,003,999	1,083,349
営業利益	450,804	530,935
営業外収益		
受取利息	2,449	1,630
受取配当金	1,002	2,126
為替差益	—	18,074
固定資産売却益	12,641	14,481
その他	4,316	6,454
営業外収益合計	20,409	42,768
営業外費用		
支払利息	16,114	10,060
債権売却損	3,813	4,386
為替差損	1,068	—
その他	1,579	3,590
営業外費用合計	22,575	18,038
経常利益	448,637	555,665
税金等調整前四半期純利益	448,637	555,665
法人税等	177,920	214,298
少数株主損益調整前四半期純利益	270,717	341,366
四半期純利益	270,717	341,366

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270,717	341,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,627	14,585
繰延ヘッジ損益	△928	14,971
為替換算調整勘定	38,957	△5,556
退職給付に係る調整額	—	925
その他の包括利益合計	59,656	24,925
四半期包括利益	330,373	366,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,373	366,292
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,200,482	786,845	4,987,327	—	4,987,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	90,352	5,000	95,352	(95,352)	—
計	4,290,834	791,845	5,082,679	(95,352)	4,987,327
セグメント利益	406,254	45,022	451,276	(471)	450,804

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△471千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,746,947	960,388	5,707,336	—	5,707,336
セグメント間の内部売上高又は振替高	91,818	546	92,365	(92,365)	—
計	4,838,765	960,935	5,799,701	(92,365)	5,707,336
セグメント利益	415,185	115,088	530,274	661	530,935

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額661千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。